

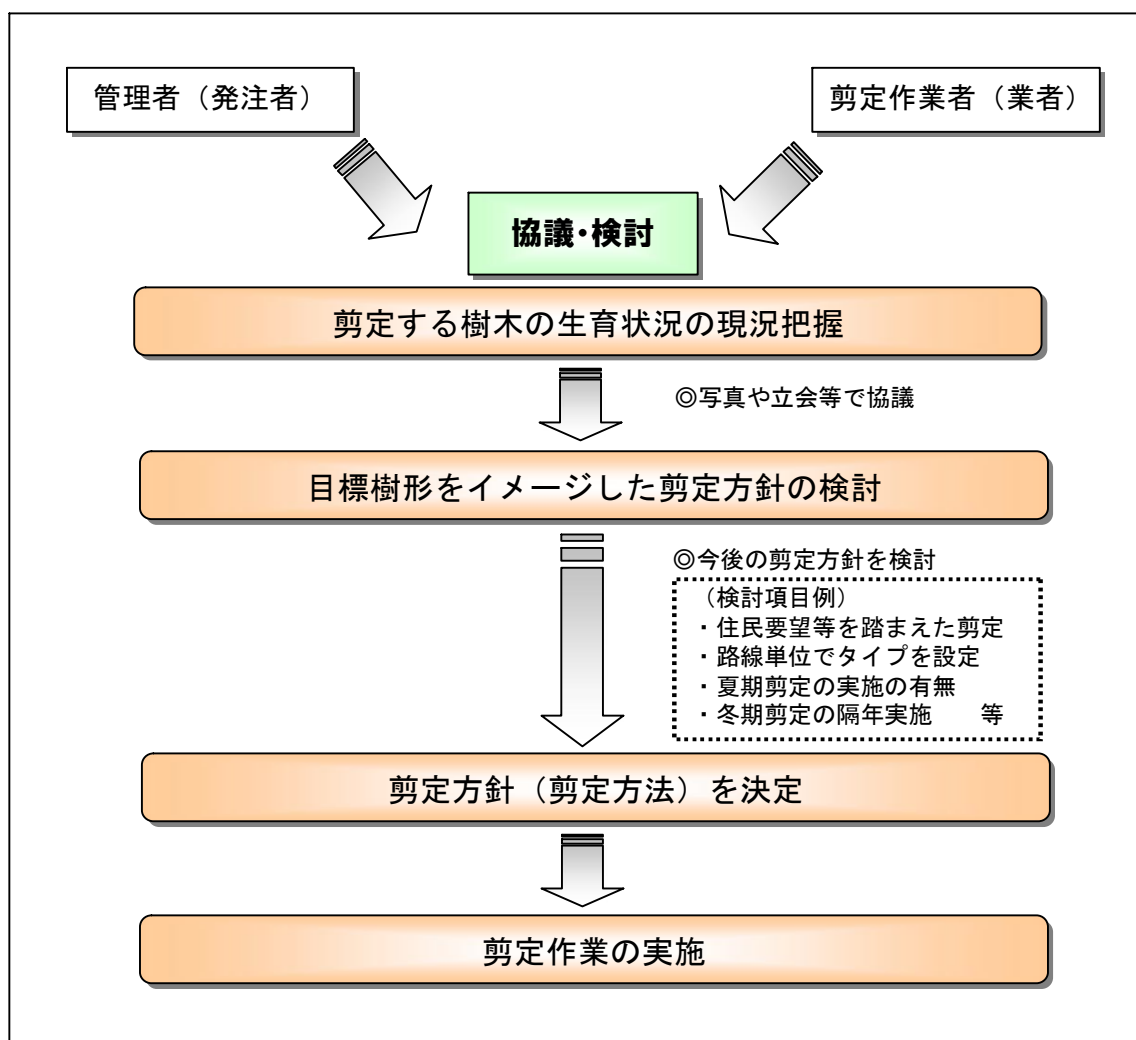
## 6 良好な維持管理に向けて

街路樹の良好な維持管理を行っていく上では、実際に剪定作業（業者）と目標とする樹形のイメージや剪定方針について話し合うことが重要である。

### 6-1 実施に向けた協議・検討

- ・ 樹木は年々成長し、その姿が変化することから、毎年実施する剪定をその年だけの作業として捉えず、将来の目標樹形に向けた継続的なものとして考え、剪定作業を行う。
- ・ 剪定実施に当たっては、目標樹形から設定した剪定方針を剪定業者（業者）とお互いに確認し、剪定する樹木の枝の付き方、全体のバランス等の生育状況を把握することで、具体的な剪定方法を決定する等、実際の剪定業者と目標とする樹形のイメージを話し合い、共通の認識を持つことが良好な樹木の維持管理につながるという。

#### ■剪定実施に向けた協議・検討の流れ

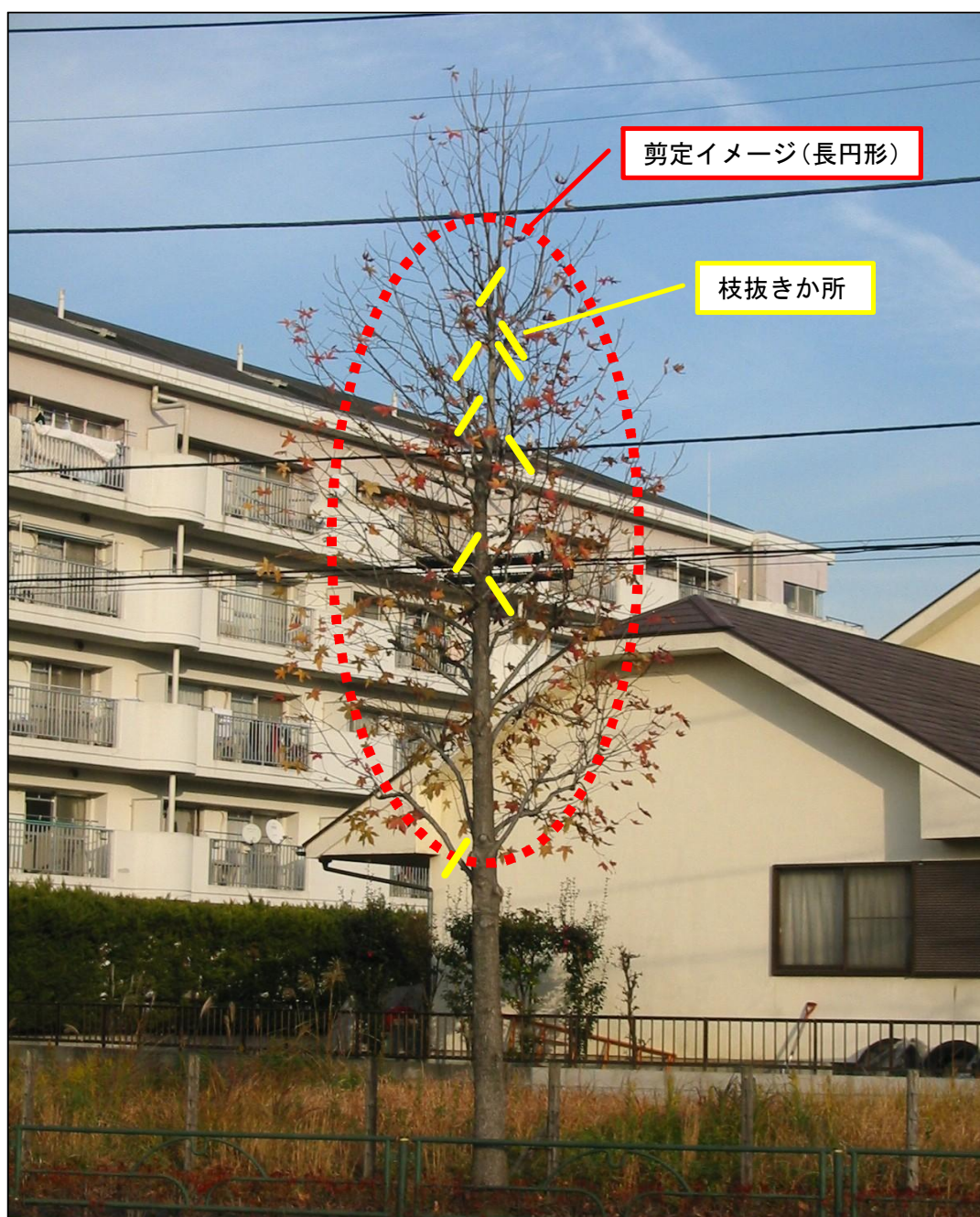


## 6-2 剪定作業を行うに当たっての協議事項例

- ・剪定作業を行うに当たっては、発注者と剪定業者の両方で、剪定を行う街路樹の生育状況や周辺環境、地元からの要望事項等の把握を行い、目標とする樹形及び剪定方針について十分に協議・検討を行い決定するが、目標樹形及び剪定方法を容易にイメージできるように写真や図を用いた作業計画書を作成し、お互いに確認する。また、剪定を実際に行う各作業員に周知し、設定した目標樹形及び剪定方針が確実に実施されるように配慮する。イメージをより確実にするためには、必要に応じてモデル剪定を行うことが望ましい。

### (1) 剪定イメージ作成例

#### ■アメリカフウ冬期剪定



## (2) 剪定作業計画書作成例

### ■剪定作業計画書（案）

#### 剪定作業計画書（案）

##### 1 高木夏期剪定

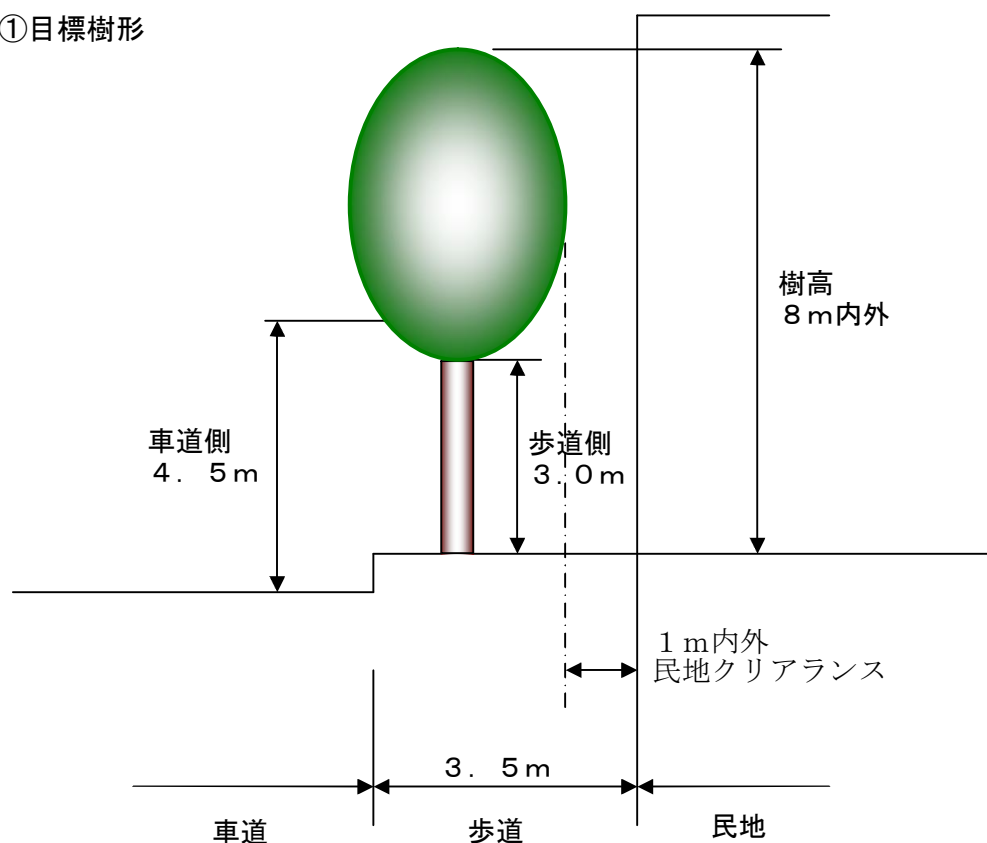
施行に当たっては、対象樹木の特性、活力及び環境条件を考えあわせ、生き物としての植物に対する細心の注意を持って行います。

##### (1) プラタナス

樹冠の先端部（新生枝の伸びた部分）の1/3程度を剪定し、卵円形の樹冠に整えます。樹冠内部の混み過ぎた部分の枝を1/3程度枝抜きして、強風時の風圧を低減します。緑陰の確保と樹冠美が両立するような剪定を行います。

剪定の実施に先立ち、〇月〇日に〇町交差点前でモデル剪定を行います。

##### ①目標樹形



##### ②安全管理

作業実施に当たっては、発注者と十分協議を行い、官公署へ必要な手続きを行った上、一般交通に支障の少ない時間帯に行います。また、交通整理員を適正に配置して安全管理には十分配慮します。

剪定による発生材は速やかに2 tダンプトラック等に積み込み、再資源化施設に搬出し、資源リサイクルの促進に努めます。

・〇〇造園株式会社造園部 作業責任者 〇〇 〇〇  
連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇

### 6-3 実施に当たっての留意点

- ・ 剪定の実施に当たっては、以下の留意点を確認しよう。

#### ①並木としての統一美の表現を重視する。

- ・ 街路樹として特に注意すべき点は「並木としての統一美」に配慮することである。
- ・ 並木の中で標準的な樹木を“標準木”として、それとの比較により、個々の剪定樹形・剪定方針を決定する。
- ・ 並木としての統一美を表現するために、街路樹の剪定によって整えるのは、「樹高」、「枝下高」、「枝張り」、「枝葉密度」の4つである。

#### ②樹木は自然樹形で維持することが望ましく、剪定は次善の策であることを認識する。

- ・ その木らしさが感じられる最も美しい樹形は基本的には“自然樹形”であり、樹木は伸び伸びと無剪定で生育できる環境に植栽することが望ましい。
- ・ しかしながら、道路空間には枝を伸長できる空間の制約が大きく、街路樹のほとんどが剪定せざるを得ない状況にある。
- ・ 街路樹に対する剪定は、限られた空間に納めるための次善の策であり、自然樹形が最も望ましいという認識のもとに、剪定樹形、剪定方針を決定し、剪定に取り組む必要がある。

#### ③自然樹形を損なわない“抜き枝”が最も大切であり、剪定の基本とする。

- ・ 自然樹形を維持したままに枝の長さ、量をコントロールする抜き枝の技術は、美しい樹形を維持するための剪定の基本である。
- ・ 抜き枝は、樹形を概観して、不要な枝を枝おろし剪定と切り返し剪定によって除去することであり、適切に切り返し・枝おろし剪定を実施することが重要である。

#### ④切り詰め剪定は必ず斜め切りを基本とする。

- ・ 枝先を切り詰める場合、斜め切りを基本とすることによって、その後の良好な枝づくりが可能となる。
- ・ 切り詰め剪定では、必ず斜め切りを守ることが重要である。